



交通安全情報 No. 65

令和7年12月23日
警察本部交通部
交通総合対策センター

天候や路面状況の変化に応じた運転の励行

道内では、天候や気温の変化により、積もった雪の雪解けが進み、部分的にアスファルトが出ています。

しかし、朝晩の気温低下により、部分的に凍結している箇所があるため、注意が必要です。

ドライバーはスリップの危険があることを念頭に、油断をせずに慎重な運転を心掛けましょう。

ドライバーの皆さんへ

○ 部分凍結によるスリップ事故に注意!!

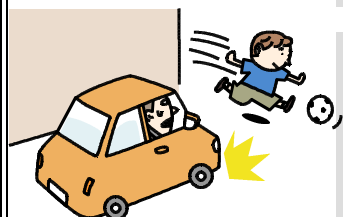
アスファルトが出ていても、日陰部分、橋の上、トンネルの出入口付近が突然凍っているかも知れません。

ブラックアイスバーン状態の箇所もありますので、速度は控えめにしましょう。



○ 歩行者飛び出し、横断に注意!!

気温上昇や雪が解けると歩行者が活動しやすくなりますし、こどもが外で遊ぶことも多くなります。突然の飛び出しに備え、安全確認は怠らないようにしましょう。



○ 「ながら運転」は絶対にしない!!

スマートフォンを使用しながらの運転はとても危険なので絶対にしてはいけません。路面状況の変化にも対応できず、重大事故につながる危険性が高まります！

※時速40キロで1秒間に約11メートルも進みます。

(路線バス約1台分)

